会 議 録

会議名(協議会等名)		令和6年度第3回大沼公民館運営協議会				
事務局 (担当課)		大沼公民館 電話042-744-7722(直通)				
開催日時		令和6年12月12日(木) 午後7時~8時25分				
出席者	委員	21人中 18 人出席(別紙のとおり)				
	その他					
	事務局	4人(館長代理、外4人)				
公開の可否		■可 □不可 □一部不可	傍聴者数	0人		
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由						
議題		 2 議 題 (1)公民館長の推薦について (2)事業報告及び今後の事業について (3)スポーツ・レクリエーション事業(スポーツまつり)の結果について (4)第27回大沼公民館まつりの結果について (5)第33回子どもまつりの結果について (6)第3次大沼公民館振興計画の策定について 				

主な内容は、次のとおり。

1 あいさつ (会長)

気温が低く、公私ともに忙しい中での委員の参加にお礼。

先日、クリスマスのつどいを開催し、子どもたちとともに大きなクリスマスツリーに飾り付けを行い、花壇やカラーコーン、コミュニティ室の窓にもイルミネーション等を飾り、来館者が見て楽しめるものになっていて非常に良い。ぜひご覧いただきたい。

また、昨夜大野中公民館にて大野中地区まちづくり懇談会が行われ、「高齢化に伴う買い物支援と移動手段の確保について」をテーマに市長・副市長から答弁していただいた。今後も地域と連携し事業等を行っていきたいので、ご協力お願いする。

2 議題

(1)公民館長の推薦について

議長から公民館長推薦委員会の結果について報告と、今後の流れについて説明があり、承認された。

→質疑等はなし。

(2) 事業報告及び今後の事業について

各専門部及び事務局から10月~2月の事業実施結果報告及び計画について説明を行い、承認された。

- ○10月はスポーツまつりに注力した。11月10日にグラウンドゴルフ大会を開催、結果は、1位「西一絆会」、2位「大沼自治会」、3位「東大沼中央自治会」。12月14日にはボッチャ体験会を大野台小で開催する。
- ○11月13日文化講座「スマホ・ケータイ安全教室」は好評の声が多かった。 1月12日新春大沼寄席を開催、定員80名で募集、正月からよく笑えるも のにしたい。2月23日は大沼コンサート、今回は「ジャズ」を演奏、定員 80名で募集する。
- ○9月~11月は事業なく、3大まつりに注力した。12月8日はクリスマスのつどいを開催、前日にツリーの設置や事前準備、掲示板や花壇の飾りつけを行った。当日は子どもたちがオーナメントを作成し飾り付け、ゲームを行い、最後にサンタよりプレゼントを贈った。2月8日の青少年事業は、モルックを使った催しにすることを決定した。
- ○10月15日に館報194号を発行、今回初めての黒インクでの発行となった。次回3月1日に館報195号を発行予定。三大まつりも同号で報告となるため、盛りだくさんの内容になる予定。
- (事務局) 協力事業である、大野中地区ふるさとまつりが 10 月 20 日に開催され、1400 人が参加していた。1 2 月 1 日には利用登録団体及び専門部員の協力のもと公民館年末大掃除を行った。皆さんの協力に感謝したい。1 月 1 日に大野中地区賀詞交換会の開催を予定している。
- →質疑等はなし。
- (3) スポーツ・レクリエーション事業 (スポーツまつり) の結果について スポーツ・レクリエーション事業 (スポーツまつり) の結果について、事

務局から説明を行い、承認された。

● (事務局) 恐竜の着ぐるみの提供を受け、地域の大学生やスポーツ団体の方に協力をいただき、着ぐるみの中に入って事業を盛り上げてもらった。参加者の内訳は一般が約80名、スポーツ団体からの参加が120名、運営関係者をあわせ全体で250名となっている。次年度に向けて、実施時間を延長し誰でも楽しめ参加できるような内容を検討したい。

【意見等】

○当日はアナウンスと司会を担当した。何年かぶりの運動会形式で、やはり地域の人たちが集ってワイワイとしている姿が見られるのは素晴らしいと感じた。恐竜の着ぐるみに入るのは、若い方ではないと厳しいと感じたが、参加者も楽しそうにしていたので、次も協力いただき賑やかにしてくれるとありがたい。

自治会対抗の規模で行うのは難しいが、今回のような形式で地域を巻き込んでこれからも続けてほしい。

○地域の方から「以前は自治会対抗で運動会やっていた」との話しや、自治 会対抗の運動会に出ていた方が親となり「今はやっていないのか」という 声が開催のきっかけとなった。

健康チェックコーナーが大行列になってしまったところは改善の方法を考えたい。参加した地域スポーツ団体からは、団体の新規参加者募集するための広報に困っていたところにスポーツまつりで募集してみないかと声を掛けられたため、喜ばれていたとの声も聞いた。

今年は非常に楽しいものになっていたと感じた、来年は種目を増やし開催 時間も長く出来たらと考えている。

(4) 第27回大沼公民館まつりの結果について

第27回大沼公民館まつりの結果について、事務局から説明を行い、承認された。

- (事務局)参加者数の積算の根拠について説明があった。今回は展示や 発表に参加しない団体の協力が増加した。
- ○今年度はすごく良かったとの声が多くあった。皆さんの協力に感謝したい。

【意見等】

○今回初めて自治会で苔玉づくりの講習会を出店をした。来客見込みが立 たなかったが、受付を断るほどの大盛況であった。

2日間を通じ、この公民館まつりは文化祭の延長にあると感じた。他 の公民館まつりを見ると様々な形で行われている。我々も一度この形式 を見直してみてもいいのではないかと思った。地域のお花屋さんなどに 協力していただいてもよいのではないかと思う。

(5) 第33回子どもまつりの結果について

第33回子どもまつりの結果について、事務局から説明を行い、承認された。

- (事務局) 昨年度に比べ参加者が非常に多く賑わった。反省点として駐輪場不足や連絡が間に合わず混乱する場面もあった。来年は今年度を参考に詳細な計画を立てていきたいと思う。
- ○大盛況で、過去一番といえるほどの参加者数だった。 1 0 時過ぎには予 定していた駐輪場が満車になってしまった。参加協力した方に感謝する。

【意見等】

- ○自分を出さない子が、違う環境で新たな仲間や友達を見つけることで普段の学校生活とは違う新たな一面や真の自分を見出せるのではないか。 そういったところに期待している。
- ○未就学児や小学生の子どもがいる若い親世代の参加が今年度は多くあったように感じた。その世代に声をかけ、自分たちのできなくなっている部分をお手伝いしてもらえるのではないかと考えている。
- (6) 第3次大沼公民館振興計画の策定について

第3次大沼公民館振興計画の策定(経過)について、事務局から説明を行い、承認された。

● (事務局) 現在4専門部にて活動計画の内容について協議・検討してもらっている。全体として大幅な改訂は行わず、文言の修正程度の内容となると思っている。3月の運営協議会で報告させていただく予定になっている。

3 報告事項等

(1) 公民館の市民利用の活性化について

公民館の市民利用の活性化について、事務局から説明を行い、承認された。

● (事務局)公民館全体の市民利用の活性化の取り組みとして、1階2階ロビーや談話コーナーをフリースペースとして充実を図った。談話コーナーは学習スペースとして机等を配置し、日々利用されている方もある。保育室は週1回の開放を行っている。

今回ミーティングスペースの活用について課題の共有と今後の活用 についてご意見をいただきたい。

現在の利用状況やこれまでの地域のご意見等を勘案し、フリースペースとしての利用と、打ち合わせや作業スペース用としての利用を、分割して活用してはどうかと考えているがいかがか。

● (会長)公民館は地域住民が集う場所であり、大沼若松の住民の拠点・コミュニティの場である。公共の施設であるため利用しないと勿体ない。そのためにもミーティングスペースは地域住民が集える憩いの場であり、社会教育を育む場でもあるため、今後の利用を前向きに検討したく今回提案している。

【意見等】

○保育室の開放にボランティアとして携わっているが、最近は来館者が増えた印象がある。保育室だけでなく、談話コーナーも大きく変わり、来やすくなった印象がある。レイアウトの変更や導線の確保、照明の LED 化等で来館者数や見栄えがかなり良い方向へ変わった。こういったことが巡り巡って3大まつりや各事業の盛り上がりに繋がっているものだと感じた。

また公民館になぜ来るのかを考えると、楽しかったりやりたいことを やりに来られたりといったことがあると思う。ガラスキャビネットに展 示が出来たりすると嬉しい人が増えるのではないかと思う。

●事務局よりミーティングスペース(フリースペース)の呼称についても 今後提案いただきたいとの依頼がされた。また試行的に来月から開放を 開始したい旨説明があった。 (2) 神奈川県公民館大会大会について

事務局から説明があった。

参加希望の方は12月17日までに公民館に連絡してほしいと案内があった。

(3) 運営協議会委員・専門部員視察研修会について

事務局から説明があった。

参加希望者の方へ1月17日までに公民館に連絡してほしいと案内があった。

(4) 第48回相模原市公民館のつどいについて

事務局から説明があった。

参加希望の方へ1月7日までに公民館に連絡してほしいと案内があった。

(5) 創立40周年記念事業の実施(マスコットキャラクター募集)について 事務局から説明があった。

大沼公民館らしさや地域特性を反映した、長く愛されるキャラクターをマス コットキャラクターとして募集する予定であると説明がされた。

→質疑等なし

(6) スポーツ推進委員の推薦について

事務局から説明があった。

スポーツ推進委員の任期が今年度末までとなっており、7名が再任、新任 1 名の方を公民館長より推薦すると報告があった。

→質疑等なし

以 上

大沼公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備考	出欠席
1	佐藤 純	大沼公民館館長	会 長	出席
2	東條 久美子	大沼小学校校長	会計監査	欠席
3	角張 健一	大野台小学校副校長		出席
4	金指 正明	大野南中学校副校長		出席
5	髙田 祥次	大沼若松自治会連絡協議会会長 (大沼自治会会長)	副会長 (議長)	出席
6	萩生田 秀利	大沼若松自治会連絡協議会副会長 (西大沼中央自治会会長)		欠席
7	汐見 壽夫	大沼若松自治会連絡協議会副会長 (若沼自治会会長)		欠席
8	堀尾 さとみ	大野台小学校 PTA 副会長		出席
9	野村 光平	大野中地区老人会連合会副会長		出席
10	樋口 和也	大野中地区球技連盟副会長		出席
11	加藤 美夜子	大沼地区青少年健全育成協議会代表		出席
12	上田 照子	大沼公民館利用登録団体	会 計	出席
13	堤 道子	大野中地区民生委員·児童委員協議会会長		出席
14	五十嵐 弘美	大沼保育園園長		出席
15	高下 英則	大沼地域包括支援センター		出席
16	添野 恵子	公募委員		出席
17	市川 裕子	大沼地区スポーツ推進委員		出席
18	大木 英史	大沼公民館体育部副部長		出席
19	廣田 幸一	大沼公民館文化部部長		出席
20	山本 達郎	大沼公民館青少年部部長		出席
21	松尾 景子	大沼公民館広報部部長		出席